

LED ナイトランプ・FM ラジオ付きアラームクロック

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保管してください。

も く じ	
安全上のご注意	P. 83
ご使用になる前に	P. 84
各部の名称とはたらき	P. 85
使用前の準備	P. 86
時計の設定方法	P. 87
時計の便利な使用方法	P. 88
BLUETOOTH接続	P. 89
FMラジオの設定・操作方法	P. 89
USB端子から外部機器への給電	P. 90
ナイトランプ使用方法	P. 91
お手入れのしかた	P. 91
おかしいな?と思ったら	P. 91
主な仕様	P. 92
製品保証について	P. 92





安全上のご注意


- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)






図記号の意味と例

	●は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグ (ACアダプター) をコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 電圧の違うところ・自動車・船舶などの直流電源には接続しないでください。 火災・感電の原因になります。	音が鳴り始めたら、ACアダプターに触れない。 感電の危険があります。	 指示	電池からもれた液が目に入ったときは、こすらずに水で洗い流し、医師の診察を受ける。 失明や目に障害を負う恐れがあります。
	日本国内以外で使用しない。 本機は日本国内専用です。	本機に対してスプレー式のエアダスターを使用しない。 本機の内部にガスがたまった場合、引火して爆発する原因になります。		取りはずした電池の扱いに注意する。 幼児の手の届かないところに保管してください。電池を口に入れたり、ショートさせたりすると事故の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	温度の高いところ、水蒸気が多いところ、湿度が高いところ、直射日光が当たるところ、屋外、振動の多いところに設置しない。 火災・感電故障の原因になります。	 プラグを抜く	使用しないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
	電源コードが傷んでいるとき、本体のDCプラグの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。	ろうそくなど、炎が出るものを近くに置かない。 炎が近づくと、火災の原因になります。		お手入れのときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になることがあります。
	ACアダプターを、乳幼児の手のとどくところに置かない。 コードが誤って首に巻きついたりして事故の原因になります。	異常時 (こげ臭い・発煙など) はACアダプターを抜き、使用中止する。 火災・感電の原因になります。 ACアダプターをすぐに抜くことができるように、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドウシヤお客様相談室 (裏紙参照) にご相談ください。
	子供だけで使用させない。また幼児の手の届くところでは使わない。 けが・感電の原因になります。	ACアダプターはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、ACアダプター、DCプラグを抜き差ししない。操作しない。 感電の原因になります。
本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。	ACアダプターの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合は拭き取る。 ホコリが付着したままACアダプターを差し込むと、ショート・火災の原因になります。	 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 本機の上に水の入った容器や植木鉢などを置かないでください。 ショート・感電の原因になります。	
強い衝撃を与えたり、本体を落下させたりしない。 衝撃を与えたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、点検修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。		 指示		

注意

 禁止	次のようなところでは使わない。 ●ガスコンロなど炎の近く ●引火性のガスがあるところ ●雨や水しぶきがかかるところ ●ほこりの多いところ 変色・変形・火災・感電の原因になることがあります。	 禁止	お手入れのときは住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。	 指示	廃棄するときは、電池を抜く。 そのまま廃棄すると、思わぬ事故の原因となります。電池は各地方自治体の指示に従って処分してください。
	熱のこもりやすい狭い場所、自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。 キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災や感電の原因になります。		上にものをせたりしない。 内部に入ったとき、感電や火災・故障の原因になります。		音量に注意する。 使用前には音量を最小にするようにし、使用中も音量を大きくすぎないように注意してください。長時間、耳を刺激する大きな音量で聴き続けると、聴力に悪い影響を与えます。
 禁止	不安定な場所・傾斜のある場所で使わない。 転倒や落下で、けが・故障の原因になることがあります。	 指示	電池の極性に注意する。 電池をセットするとき、電池の+（プラス）と-（マイナス）に注意し、正しく入れてください。電池の破裂や液もれにより、火災・けが・故障の原因になることがあります。	接続に注意する。 本機の入力端子へ接続した機器の過大信号によっては、本機を傷めたりすることがあります。正しい接続をしてください。	
	指定以外の電池を使用しない。 電池の破裂や液もれにより、火災・けが・故障の原因になることがあります。		ACアダプターを抜くときは電源コードを持たずに必ずACアダプター本体を持って抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になることがあります。	持ち運びするときはACアダプターや外部機器を取りはずして、本体の下部を持って移動する。 けが・故障や外部機器の破損の原因となります。	
	電池は直射日光が当たる場所など高温になる場所に置かない。 液もれや破裂・火災などの原因となります。		長時間使用しないときはバックアップの電池を抜く。 長時間入れたままにしておく、液漏れによって内部を汚したり、破裂による火災やけがの原因になります。		

ご使用になる前に

ボタン電池について ボタン電池を扱うときには

- 指定以外のボタン電池は使用しない。
 - 極性表示を間違えないで挿入する。
 - 水や火の中に入れたり、充電・加熱・分解・ショートしない
 - 液漏れがおきたら使用しない。
- ボタン電池はもちろん、本体も液が付いた状態で使用すると危険なため、直接触れずに拭き取るようにしてください。万が一、液が体に付いてしまった場合は、水で十分に洗い流すようにしてください。
- 長時間使用しないときは、ボタン電池を外しておく。
 - 使用後は、必ず各自自治体の指示に従って処分する。

FM補完放送について FM補完放送（ワイドFM）

- AM放送の放送区域において難聴・災害対策のため、FM放送の周波数（従来の76.1～89.9MHz、新たに設定された90.0～94.9MHz）を用いて、AM放送の補完的な放送をしています。

本機はFM補完放送に対応しています。

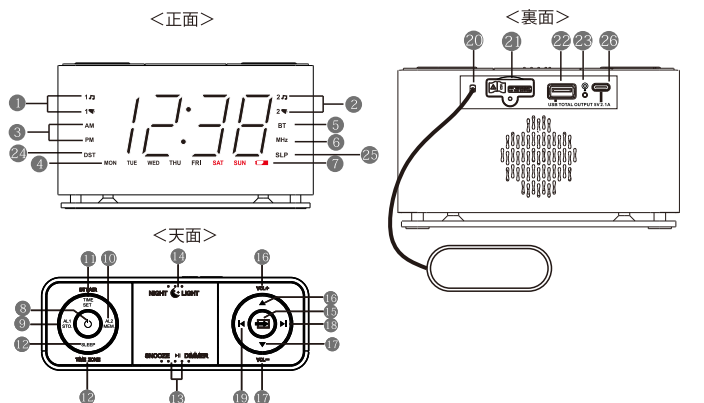
- ※ FM補完放送を実施している放送局、周波数、聴取エリアなどは地域によって異なります。詳しくは各地域の放送局ホームページなどを確認してください。

免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤った取扱・故障・その他の不都合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

製品の故障・誤動作または不都合による外部機器等への記録された内容の損害及びお客様または第三者が製品利用の機会をのがしたために発生した損害等、付随的損害の補償については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

各部の名称とはたらき



名称	機能
正面部	
① アラーム1入/切表示(ラジオ🎵/ブザー🔊)	アラーム1の入/切とアラーム音の種類を表示します
② アラーム2入/切表示(ラジオ🎵/ブザー🔊)	アラーム2の入/切とアラーム音の種類を表示します
③ AM/FM 早晨/午後表示	早晨/ 午後を表示です
④ 曜日表示	曜日の表示です
⑤ BLUETOOTH(BT)表示	BLUETOOTH(BT)表示
⑥ ラジオ周波数単位表示	ラジオ放送局周波数単位です
⑦ 電池残量表示	内蔵電池の残量を表示します
上面操作部	
⑧ 電源入/切キー	
⑨ AL1/STO. アラーム1/停止/ラジオプリセット設定	アラーム1の設定とラジオプリセットを設定します
⑩ AL1/MEM. アラーム2/ラジオプリセット選局	アラーム2の設定とラジオプリセットを選定します
⑪ TIME・SET/BT PAIR 時刻設定	BT、時刻、月日、年を設定します
⑫ SLEEP・TIME ZONE スリープ・タイムゾーン設定	スリープ時間と地域標準時間帯の設定をします
⑬ Snooze・DIMMER スヌーズ・輝度調整	スヌーズ機能開始とLED輝度を設定します
⑭ NIGHT LIGHT ナイトランプ入/切	ナイトランプの入/切をします
⑮ 時計機能操作・モード切替	時計機能の選択とモードを切替をします
⑯ ▲VOL+ 音量アップ	音量を上げると共に、時間と分、日、年を設定します
⑰ ▼VOL- 音量ダウン	音量を下げると共に、時間と分、日、年を設定します
⑱ ▶ アップキー	ラジオ選局に使用し、高い周波数に移動します 時計設定時、月、年を設定します
⑲ ◀ ダウンキー	ラジオ選局に使用し、低い周波数に移動します 時計設定時、月、年を設定します
裏面部	
⑳ ACアダプタ	付属のACアダプターのDCプラグを接続します
㉑ バックアップ電池ホルダー	バックアップ用ボタン電池が収納されています
㉒ USB充電端子	外部機器への給電ができます (DC 5V/2.1A)
㉓ FMアンテナ	FMアンテナです
㉔ DST表示	DST表示
㉕ SLEEP表示	SLEEP表示
㉖ USB C型充電ポート	DC 5V/2.1A

使用前の準備(その1)

梱包部品一覧

お買い上げ後、同梱の部品を確認してください。

※本体..... 1個 ※ACアダプター..... 1個 ※取り扱い説明書.....1冊
※バックアップ電池(CR2032)動作確認用..... 1個(本体に装着済)

バックアップ電池について

本機には、時計用のバックアップ電池が装着済みです。

※付属の電池は動作確認用です。新品の電池と比べて短期間で寿命になります。

バックアップ電池の交換

バックアップ電池が消耗するとACアダプターをコンセントから抜いた場合に現在時刻がリセットされます。

バックアップ電池の残量が少なくなると、時刻表示の右下に赤色電池マークが点灯します。

その場合は新しい電池に交換をしてください。

【交換用電池：CR2032】



電池マークが表示されると電池を交換します。



電池交換のしかた

- 1 本体裏面のバックアップ電池ホルダーの固定用ネジをお手持ちのドライバーではずす
- 2 バックアップ電池ホルダーを引き抜く
- 3 電池ホルダーを逆さまにし、電池面の+側が⊕になるように斜めにしてホルダーを差し込み、上から下に押し込む。
- 4 バックアップ電池ホルダーを差し込み、固定用ネジを取り付ける



注意 電池の誤飲防止として、電池ホルダーの固定用ネジは必ず取り付けてください。

時計の設定方法

現在時刻とカレンダーをチェックする

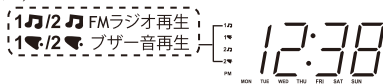
「①TIME・SET」キーを押すごとに、「日付」→「年」→「時刻」表示に戻ります。

アラームタイマーを使う

■本機は2パターンのアラームタイマーを設定することができます。

(AL1=アラーム1)と(AL2=アラーム2)

■設定した時間に、設定したモード(FMラジオ🎵のみ)の音を、設定した音量で再生します。



■アラームの音量も、FMラジオでの目覚ましに設定すると、最初は小さく再生し、段階的に大きくなり、最終的には60秒ほど後に設定音量となります。

アラーム起動日を設定

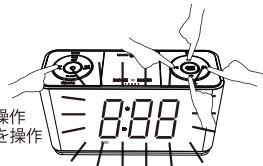
※設定前に時間とカレンダーが正しく設定されている事を確認してください。(⇒6ページ参照)

※AL1とAL2を同じ時間に設定した時は、AL1が優先します。

AL1(アラーム1)を設定する

※この設定は時刻表示モード時に設定します。

- ①「⑨AL1/STO.アラーム1キー」を長押しすると、前回設定したアラーム時刻が表示され点滅します。この点滅状態の時に
- ・時間設定: 「⑩▶アップキー」と「⑨◀ダウンキー」で「分」を操作
 - ・分設定: 「⑩▲音量アップキー」と「⑦▼音量ダウンキー」を操作
- ↓
設定後、放置しておくくと点滅から時刻表示点灯に戻ります。



- ② アラームの音を選択します。再度「⑨AL1/STO.アラーム1キー」を押します。このキーを押す毎に、「アラーム無」⇒「🔊ブザー」⇒「📻FMラジオ」⇒「アラーム無」の1サイクルで切り替わりますので、好みのアラーム音を選択します。

- ③ アラーム音を 📻 FMラジオに選択した場合

■アラーム動作日を設定する事が可能です。

- ・毎日同じ時間にアラームが起動。
- ・月～金の期間のみ起動(土/日は起動しない)。
- ・週末の(土/日)のみ起動。
- ・単日のみ起動(曜日を選択します)。

「⑨AL1/STO.アラーム1キー」を長押しするとアラーム時刻が点滅となりこの点滅中に「⑩▲ / ⑦▼モードキー」を押し起動日を選択します。

■アラーム音量も設定可能です。

「⑨AL1/STO.アラーム1キー」を長押しし、アラーム時刻が点滅中に再度、このキーを押すと下図の数字が点滅表示されます。



この数字は音量レベルで15段階の最大音量の意味です。

↓
好みの音量レベルを「⑩▲音量アップキー」と「⑦▼音量ダウンキー」で設定します。

- ④ 設定が完了するとブザー音マーク 📻 が点灯します。(FMラジオを選択の場合は 📻 マーク表示)

■アラームが開始すると、アラームのベルマーク 📻 が点滅します。

AL2(アラーム2)を設定する

設定方法は上記のAL1と同じです。

■アラーム解除方法は次ページを参照ください。

時計の便利な使用方法

アラームタイマーの入/切

アラームを停止するには、設定したAL1/AL2キーを使用するか、または「⑧ ⏻電源キー」や「⑬スヌーズ(SNOOZE)キー」を使います。

※仮に、その場に居合わせず、アラームを解除できない場合は、1時間後に自動でアラームが停止します。

聞き逃しや、寝過ごしを防ぐために。。。。

「⑬SNOOZE スヌーズキー」を押して、アラームを停止します。

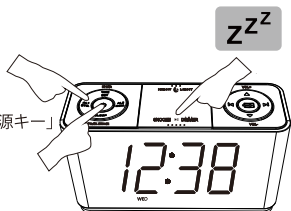
※SNOOZEは「休眠」の意味合いから、再度復帰します。



一度押すと一旦、アラームは停止しますが、9分後に復帰してアラーム音が鳴ります。

完全停止したい場合は。。。。

- ① 設定時に使用したAL1/AL2キーを押すか、「⑧ ⏻電源キー」を押します。

※以後も同じアラーム時間を利用するなら、そのままとします。








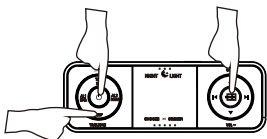
- ② 以後このアラーム時間を再利用しないときは、設定時に使用したアラームキーを押し、音楽マーク  とベルマーク  が消えるまで、アラームキーを繰り返し押します。

スリープタイマーを使う

開始から電源を切る（スタンバイ状態）までの時間を10分間隔で最大90分まで設定できます。

就寝前に設定しておけば、音楽を聞きながらそのまま睡眠してしまっても心配いりません。

- ① 「 電源キー」を押し、スタンバイモードから、FMラジオ又はの再生可能モードにします。
- ② 「 モードキー」でFMラジオか、かを選択します。
- ③ 「 SLEEPスリープキー」押す毎に、10分単位で最大90分迄を選択することができます。
- ④ 再生中に、再生残り時間が瞬間的に表示され、設定した時間後に電源が切れます。又強制停止するには、「 SLEEPスリープキー」で「OFF」を選択するか、「 電源キー」を直接押します。




ディスプレイの明るさの調整

ディスプレイ表示をお好みの明るさに変えることができます。

■自動調整機能

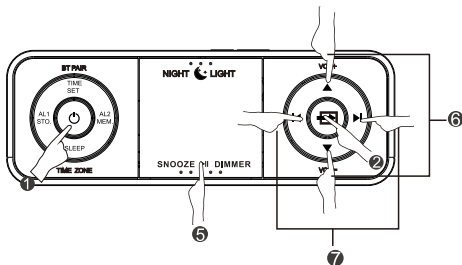
自動調整モードの時、周囲の明るさに合わせて自動的に明るさが変わります。明るすぎて、睡眠の妨げにならないような明るさに自動調整します。



■手動で変える

「 DIMMER 輝度調整キー」を押す毎に、5段階の明るさが変わります。その輝度のレベルが右記の様に表示されます。



BLUETOOTH接続



- ① 「 開关键符号」ボタンを押して時計の電源を入れます。
- ② 「 右边中间按键の符号」ボタンを押して機能モードをBT (Bluetooth)に変更します。
- ③ 「BT」記号が点滅している場合は、時計から検索がアクティブになっていることを意味します。外部オーディオデバイスのBluetoothをオンにして、CKS507を検索し、接続します。接続すると、「BT」サインの点滅が止まります。次に、時計のスピーカーを介して外部オーディオデバイスから音楽ソースを再生できます。

- ④ オーディオデバイスまたは時計で再生される音楽を制御できます。
- ⑤ 「SNOOZE/▶」ボタンを押して再生/一時停止します。
- ⑥ 「▼」/VOL-または「▲」/VOL+ボタンを押して音量レベルを調整します。
- ⑦ 「左鍵符号」または「右鍵符号」ボタンを押して、前または次を再生します。

注意: ペアリングに失敗した場合、以前にペアリングされたすべての Bluetooth デバイスは、プロンプトが表示されるまで **BT PAIR/TIME SET** ボタンを長押しするか、Bluetooth 接続をオフにして、デバイス間の自動再接続を避ける必要があります。次に、このユニットを Bluetooth モードに設定し、携帯電話/デバイスの Bluetooth スイッチをタップしてもう一度オンにして、近くの CKS507 を更新/検索してペアリングします。

FM ラジオの設定・操作方法

※ラジオは他家電・電子製品からの雑音の影響をうけやすいので、できる限り、それらの機器から遠ざけて下さい。

※本機は FM ラジオ 76 ~ 108MHz の受信ができ、FM 補完放送（ワイド FM）に対応しています。受信状態が悪いときは、本体裏面の FM アンテナの向きなどを調節してください。

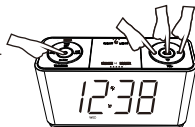
FM アンテナの使い方

※FM ラジオを聴く前に FM アンテナを設置してください。

- ① 本体裏面にある FM アンテナを引き伸ばし、高さや方向を変えて受信状態が一番良い位置を探します。
- ② FM アンテナの先端を適当な位置で固定する

FM ラジオを聴く

- ① 「⑧ 電源キー」を押します。
※仮に AUX-IN モードになっていたら、「⑮ モードキー」を押してラジオに切り替えます。
- ② 「⑰ ▶ アップキー」と「⑱ ◀ ダウンキー」を押して希望の放送局を選局します。
※押し続ける事で選局がスピードアップします。
- ③ 希望の放送局を選局後は好みの音量に調整します。
- ④ ラジオ切るには、「⑧ 電源キー」を押します。



放送局のプリセット設定

※合計20局迄、記憶設定する事が可能です。

- ① 希望の曲を選局する。
- ② 選局後「⑨ AL1/STO.アラーム1キー」を押すと、右の図のようにプリセット番号が点滅で表示されます。
- ③ 点滅中に「⑰ ▶ アップキー」と「⑱ ◀ ダウンキー」を押して希望の記憶させるプリセット番号を選局します。
- ④ 再度、「⑨ AL1/STO.アラーム1キー」を押して、記憶させます。



プリセット済み局を選ぶ

- ① 「⑧ 電源キー」を押して、「⑮ モードキー」を押してラジオモード選択します。
※以前聴いていた放送局が再生されます。

② 「10 AL2/MEM. アラーム 2 キー」を押す。

※一回目押すと以前聴いていた放送局の周波数が表示されます。

2回目押すと、次にプリセットされている放送局に移動し、
プリセット番号が表示されます。(PG /..... この図のように表示されます。)

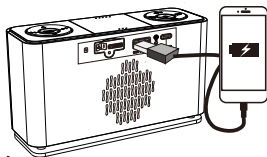
③ プリセット番号が表示されている間に、「17 ▶」アップキー」と「18 ◀」ダウンキー」を押して希望のプリセット番号(放送局)選択します。

自動プリセットするときの注意

■プリセットする前に、窓際などの電波状態の良いところへ移動させてよりよい受信状態できるようにしてください。
■プリセットするのは日曜深夜などは避けるようにしてください。放送されていない局があり、本来受信できるはずの局を受信できないことがあります。

USB端子から外部機器への給電

この時計付きラジオの背面には2つのUSB充電ポートがあり、TYPE-Cポートが含まれています。このポートは、USBケーブル(付属していません)を介してスマートフォンやタブレットなどのデバイスを充電するために最大5V 2.1Aを供給できます。




※ 本機の USB 端子はメディアプレーヤー機能はありません。

誤使用による USB 端子に関する免責事項

1. 本製品の使用・使用できなかったこと等から生じる付随的な損害、弊社が関与しない機器との組み合わせによる誤動作等から生じた損害に関しては弊社は一切の責任を負いません。
2. 天災・自然災害、第3者による事故、お客様の故意または誤使用、異常な条件下での使用、本書に記載している内容を守らない使用により生じた損害に関しては弊社は一切責任を負いません。

ナイトランプ使用方法

本機には、明るさが2段階調節可能な白色ナイトランプが本機底面に設置されています。

「入/切」と「明るさ調整」は、「14」「NIGHT LIGHT」キーを押して切り替えます。押す毎に、「暗めのランプ」⇒「一番明るいランプ」⇒「切」と切替わります。



お手入れのしかた

警告 お手入れの際は、必ず電源プラグ(ACアダプター)を取りはずす感電・火災・けがの原因になります。

お手入れ ※汚れたときは、柔らかい布で軽く乾拭きしてください。ディスプレイやボタン部分の汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取ったあとは乾拭きしてください。(樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります)

保存のしかた ※長期間使用されないときは、十分にお手入れをして、ボタン電池を取りはずして保存してください。



注意

- ・ベンジン・シンナーでは拭かない。変色や変形の原因になります。
- ・本体に水をかけたりしない。感電・故障の原因になります。
- ・化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従って使用する。変色・キズの原因になります。

おかしいな?と思ったら

⚠警告 修理技術者以外の方は分解や修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
共通部		
電源が入らない ディスプレイが表示 されない	・ACアダプターがはずれている	ACアダプターの接続を確認する
スピーカーから音が 出ない	・  モードキーで目的のモードに設定されていない	 モードキー目的のモードに切り替える
	・音量が最小になっている	音量を調節する
時計がリセットされる	・バックアップ電池が消耗している	新しい電池に交換する
正常な動作をしない		一度電源プラグを抜いて接続しなおす
音が小さい 音がひずむ	・外部機器が正しく接続されていない	外部機器の取扱説明書を確認して、正しく接続する
	・接続している機器の音量が小さい、または大きい	接続している機器の音量を調節する
ラジオ部		
雑音が入る	・テレビなどが近くにある	テレビなどから離す
	・電波状態が悪い	窓際などで試してみる FMアンテナの長さや方向を変更してみる

主な仕様

電源	AC アダプター AC100V 50/60Hz 出力 DC 5V/2.1A
実効出力(RMS・THD10%)	1W
LED	白色、1.4"高さ
USB 端子出力	DC 5V/2.1A (充電専用)
チューナー	FM: 76 — 108MHz
外形寸法	本体 : (約) 幅 158×高さ 90×奥行 55 mm
質量	約 0.4kg

- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

製品保証について

下記商品は、弊社商品であることを証明いたします。
6ヶ月間の限定条件付き保証期間となります。期間内に故障が生じた場合には、
当社の判断に基づき、製品交換あるいは無料で修理いたします。

<保証規定>

1. お買い上げ日から6ヶ月の期間中に取扱説明書に従った正常な使用状態で使用し故障した場合は
当社の判断で、製品交換あるいは修理致しますが、お買い上げ証明(レシートや領収書など)と
販売日が記載されているもののみ有効とさせていただきます。

3. 次の場合は上記期間内でも対象外となります。

- ・使用方法の誤りによる故障及び損傷
- ・改造や不当(当社以外の第3社による)修理による故障及び損傷
- ・業務用または過酷な条件下で使用した場合の故障及び損傷
- ・お買い上げ後の落下、輸送などによる故障及び損傷
- ・火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害または異常電圧などの
外部要因による故障及び損傷
- ・購入証明が本人ではなく、また書き換えられた場合
- ・消耗品を交換する場合
- ・腐食による損傷および故障
- ・内蔵電池の液漏れによる、損傷や故障
- ・一般家庭以外(例えば業務用、船舶や海上使用など)に使用された場合の
故障および損傷

本書は日本国内においてのみ有効です。本書は再発行いたしません。紛失、破損がないように大切に保管してください。保証期間経過後の修理は有料となります。

連絡先: iToma (Hongkong) Company Limited
info@itoma.com